

令和5年度 昭島市立多摩辺中学校
国語科 年間指導計画、評価規準〔第1学年〕

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)			主体的に学習に取り組む態度	
					知識・技能	思考・判断・表現			
						A話すこと・聞くこと	B書くこと		C読むこと
1	4	10	1学びをひらく 野原はうたう 声を届ける シンシユン 話し言葉と書き言葉	言葉を楽しみ、作品に親しむ	音声の働きや仕組みについて理解を深めることができる 小学校で学習した漢字に書き慣れることができる	特徴をとらえ朗読することができる		作者のものの見方や考え方をとらえることができる 登場人物の心情をとらえることができる	課題に沿って作品を読み、自分の感想・意見をいだそうとしている 言葉の違いを意識して調べている
	5	12	2新しい視点へ ダイコンは大きな根？ ちょっと立ち止まって 漢字の組立と部首 情報を整理して書こう	文章のまとまりに着目し、構成をとらえる	語句の意味を文章中の文脈の中でとらえることができる		集めた情報を整理して記録している	文章の主題を考えたり要旨をとらえたりすることができる	積極的に自分の考えを発表し、人の考えを聞くことができる ものの見方や考え方・自然に興味を持って読むことができる
	6	13	3言葉に立ち止まる 言葉の単位 混同しやすい漢字 話の構成を工夫しよう 詩の世界 比喩で広がる言葉の世界	言葉の豊かさにふれ見方を広げる	言葉の単位とその働きについて理解することができる	自分の考えや気持ちを的確に話し、相手の意図を考えながら聞き取ることができる	わかりやすく伝えるために材料を集め書き方を工夫している	言葉の豊かさにふれ見方を広げている	日常のことと関連づけることができる 書くための材料を見つけることができる 言葉の感覚を豊かにしようとする
	7	9	※読書生活を豊かに 読書を楽しむ 本の中の中学生 私が選んだこの1冊 読書案内 読書活動	作品を楽しみ、読書の世界を広げる	印象に残った場面から語句や表現を引用することができる		読んだ本の情報をわかりやすくまとめることができる	本の楽しさを知り、ものの見方や考え方を広げることができる	さまざまな作品や文章を読むこと 読書教材に書かれているものの見方や考え方に興味をもち、読書紹介に活かそうとしている
2	8	9	4心の動き 星の花が降るころに 大人になれなかった弟 たちに 方言と共通語 項目を立てて書こう 指示する語句と接続する語句	人物の心情に寄りそいながら、作品を味わう	言葉の性質や特徴、意味や用法を理解することができる 方言と共通語の果たす役割について理解することができる		事柄や目的に応じた項目を立てて、相手に伝わりやすい案内文を書いている	情景、心情、時代や状況をとらえ、作者の思いを読み取ることができる	作品に描かれている作者の思い、情景や心情の表現をとらえようとしている 言葉の使われ方の違いを明らかにしようとしている
	10	14	5筋道を立てて 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ 6いにしへの心にふれる いろは歌	記録の文章を読む 古典の文章に出会い、現代とのつながりを考える	古文の言葉や仮名遣いを理解する	特徴をとらえ音読し、暗唱できる		図表と併せて文章を読み論理の展開を理解している 内容をとらえ、自分の見方や考え方を広げている	古典の文章に興味を持ち、現代との違いに関心をもって読もうとしている
	11	13	蓬菜の玉の枝 今に生きる言葉 7価値を見いだす 「不便」の価値を見つめ直す 話題や展開の価値を捉えて話し合おう	事実をとらえ、正確に伝える	多様な語句・語彙について理解を深めている	特徴をとらえ音読し、暗唱できる 相手の意見を聞き、理解した上で、自分の考えを言える	文章構成を工夫しながらわかりやすい文章にできる	故事成語の意味を理解し漢文に慣れることができる 文章の構成、展開、要旨をとらえることができる	古文特有のリズムを味わうことができる 漢文に読み慣れようとしている 社会のことに興味・関心をもっている
	12	10	文の組み立て 漢字の音訓 ※本の世界を広げよう 読書案内 読書活動	言葉の使い方を知る 文章を読み、読書の世界を広げる	文の組み立てについて理解している 語彙を豊かにしている		作品を読んで感じたことを文章で表わすことができる	文章の要旨を考え、筆者が述べようとしていることをとらえている	文の組み立てに着目することが出来る 辞典を活用している 文章中のものの見方考え方をふまえさまざまな文章を読もうとしている
3	1	10	8自分を見つめる 少年の日の思い出 随筆二編	作品を読み、人物の思いや体験の深さに気づく	作品で使われている語句の意味を正しく理解する		作品を読んで感じたことを文章で表わすことができる	構成や展開を読み取り、登場人物の生き方について考えることができる	登場人物の行動や心情から、自分を見つめている
	2	8	構成や描写を工夫して書こう さまざまな表現技法 単語の性質を見つけよう	身の回りのさまざまな言葉について考える	語句の働きや使い分けについて理解している	相手を意識して自分の考えを話し、話しての意図を考えながら内容を聞き取ることができる	体験の中から題材を見つけ、わかりやすい文章になるよう工夫している 伝えたい事柄を明確にできる		体験を書くために例を参考に書こうとしている 日常生活に関連づけて確認しようとしている
	3	8	漢字の成り立ち 都道府県名に用いる漢字 さくらはなびら 1年間の学びを振り返ろう	一年間の学習を振り返る	漢字の成り立ちと構成を理解している 都道府県名に用いる漢字を読んだり書いたりできる	聞き手の反応に注意しながら話することができる	観点を決め、材料を集めて整理することができる		一年間の学習の要点をまとめ、発表しようとしている
合計	120	評価方法	定期考査・小テスト 暗唱 硬筆・毛筆等	発表、聞き取り テスト	作文・鑑賞文 作品 定期考査	朗読 課題プリント 定期考査	提出物の状況 授業観察等		

評価規準	1. 上記の評価規準、評価方法に基づき各観点別に 2. 国語科では、	「A:十分満足できる」 「B:おおむね満足できる」 「C:努力を要する」の3段階で評価する 80%以上の達成率=A 50%以上80%未満の達成率=B 50%未満の達成率=C と判定する
------	---------------------------------------	--

評定規準	各観点の%を総合して	90%以上=5 80%以上90%未満=4 50%以上80%未満=3	20%以上50%未満=2 20%未満=1 と判定する
------	------------	---	----------------------------------

令和5年度 昭島市立多摩辺中学校
国語科 年間指導計画、評価規準〔第2学年〕

学期	月	時数	単元名と内容	単元の目標	観点別評価規準(主たるもの)			主体的に学習に取り組む態度	
					知識・技能	思考・判断・表現			
						A話すこと・聞くこと	B書くこと		C読むこと
1	4	10	1 広がる学びへ見えないだけアイスプラネット問いを立てながら聞く	詩歌や小説などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする	登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して、作品を読んでいる	話の内容を理解し、その要点を的確にメモしている		文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている	積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、考えたことを伝え合おうとしている
			枕草子説明のしかたを工夫しよう情報整理のレッスン「思考の視覚化」多様な方法で情報を集めよう漢字1熟語の構成	作者のものの見方や感じ方をとらえる情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解して使う	現代語訳や語注を手掛かりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている情報どうしの関係を図で表している		季節感が効果的に伝わるように構成や描写を工夫し物語を作ることができる収集した情報を分類・整理し、自分の目的に合うものを取捨選択して書いている	作者のものの見方や考え方について感想をまとめることができる	内容に興味を持ち、朗読している粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている
			2 多様な視点からクマゼミ増加の原因を探る思考のレッスン1具体と抽象魅力的な提案をしようメディアを比べよう	文章の構成や展開のしかたに注意して、内容を理解したり、話の内容を工夫したりする	複数の情報をまとめて抽象化したり、言葉の意味を具体例を挙げて説明したりしている	自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している		文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している	積極的に文章を読んで構成や展開をとらえようとしていたり、話の展開を工夫しようとしていたりする
			3 言葉と向き合う短歌に親しむ言葉の力類義語・対義語・多義語読書に親しむ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする	抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている		観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている	今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な意味を表す語句、抽象的な概念を表す語句などについて理解しようとしている	
2	8 9	13	4 人間のぎずな盆土産字のない葉書聞き上手になろう表現を工夫して書こう敬語	登場人物の言動の意味について考えて、内容を解釈する敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使う	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている	論理の展開などに注意して聞き、自分の考えをまとめている	自分の考えが伝わる文章になるように工夫している	登場人物の言動の意味について考えている観点を明確にして文章を比較し、構成や表現の効果について考えている	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている
			5 論理をとらえて同じ訓・音をもつ漢字モアイは語る意見文を書く思考のレッスン「根拠の吟味」立場を尊重して話し合おう	論理の展開を理解した上で、筆者の主張を整理したり、情報と情報との関係を理解したりする	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている	根拠となる事実を具体的に示したり、想定される反論に対する意見を示したりして意見文を書いている	文章全体の構成を捉え、意見と根拠の結びつきや論の進め方を吟味している	粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張をとらえたり、自分の考えを文章にまとめたりしている
			6 いにしへの心を訪ねる扇の的—平家物語仁和寺にある法師漢詩の風景	古典の文章を音読・暗唱し、言葉の響きや調子を読み味わい、現代とのつながりを考える	音声の働きや、仕組みについて、理解を深めている	文体や作品の特徴を捉え、古典を暗唱できる		古典の文章に読み慣れ読解することができる内容をとらえ、自分の見方や考え方を広げている	古典の文章に興味を持ち、現代との違いに関心をもって読もうとしている漢文に読み慣れようとしている
			7 価値を語る君は「最後の晩餐」を知っているか鑑賞文を書く	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える			表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている	文章の構成や表現の特徴について、二つの文章を比較して発見したことを発表している	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている
3	1	9	8 表現を見つめる走れメロス文法への扉1~3	物語を読んだり、書いた文章を交流する中で、多様な考えができる事柄について考え、意見を述べる	単語の活用、品詞の働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している			登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している構成や展開を読み取り、人物の生き方について考えている	登場人物の行動や心情から、自分の考えを持つたり、見つめ直したりしている
			話し言葉と書き言葉送り仮名構成や展開を工夫して書こう国語の学びを振り返ろう	1年間の学習を振り返り、国語を学ぶ意義を見いだす	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている	壁新聞のテーマと内容について、お互いの意見の共通点・相違点を明らかにしながら話し合い、結論を導いている	わかりやすく伝わるように、構成や展開を工夫している書いた文章を交流し、自分の文章を改善している	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている	
			国語の学びを振り返ろう(続き)木	言葉がもつ価値を認識するとともに、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合う	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、壁新聞に使っている		壁新聞を作りながら、読み手の立場に立つて、表現の効果などを確かめて推敲し、表現を工夫している	詩を読んで、自分の知識や経験と結び付けて、作者のものの見方について考えている	進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分の学びを振り返っている
合計	120	評価方法		ペーパーテスト 確認テスト 硬筆・毛筆等	発表、聞き取り 応答、暗唱 暗唱等	作文 鑑賞文 ペーパーテスト等	ペーパーテスト 課題プリント	提出物の状況 ノート 授業観察等	

評価規準	1. 上記の評価規準、評価方法に基づき各観点別に 2. 国語科では、	「A: 十分満足できる」 「B: おおむね満足できる」 「C: 努力を要する」 の3段階で評価する 80%以上の達成率=A 50%以上80%未満の達成率=B 50%未満の達成率=C と判定する
------	---------------------------------------	--

評定規準	各観点の%を総合して	90%以上=5 80%以上90%未満=4 50%以上80%未満=3	20%以上50%未満=2 20%未満=1 と判定する
------	------------	---	----------------------------------

令和5年度 昭島市立多摩辺中学校
国語科 年間指導計画、評価規準〔第3学年〕

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)				
					知識・技能	思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度
						A話すこと・聞くこと	B書くこと	C読むこと	
1	4 5	2	「世界は美しいと」	語感を磨き語彙を豊かにする	詩に用いられている語句や表現に着目し、語感を磨き語彙を豊かにする				進んで語感を磨き、友達のをきいて詩の解釈をしようとしている
		9	「1深まる学びへ「握手」「学びて時に之を習ふ—論語から」	人間や社会に対する自分の意見を持ち、作品を評価する 孔子の考え方を、自分たちの生活と関連づけて考える	作品に使われている言葉や表現に着目して読んでいる 漢字をおおむね正しく読んだり選んだりしている		作品を読み、登場人物の生き方、考え方について、自分なりの意見を持ち、文章に書くことができる	文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている	作品を読み、自分の考えを深めようとしている 孔子の考えを自分たちに関連づけて読もうとしている
		5	情報整理のレッスン 評価しながら聞く 漢字1熟語の読み方	自分の考えと比較し評価しながら相手の考えを聞き、自分のものの見方や考え方に役立てる	学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている	「聞き取りマップ」にメモを取り、自分の考えを整理している		文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている	相手の考えと自分の考えと比べながら聞き取り、自分の表現に役立てようとする
	6	9	2視野を広げて作られた「物語」を超えて思考のレッスン具体化・抽象化 文法への扉1すいかは幾つ必要?	文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えることができる	文法的な観点から誤解の生じた原因を理解し、練習問題をおおむね正確に解いている			原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、論理の展開のしかたを図式化して捉えている	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている
		4	実用的な文章を読もう	情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる	実用的な文章の資料ごとに、情報の発信者・発信時・発信目的を確認している		文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している		
	7	8	3言葉とともに俳句の可能性 俳句を味わう 言葉を選ぼう 和語・漢語・外来語	筆者のものの見方や感じ方、表現のしかたなどを読み味わい、俳句の世界に親しむ 場の状況や相手に応じて言葉の選び方や伝え方を考える	進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている	場の状況や相手の様子に応じることの具体的な観点を理解し、工夫して話すことができる		俳句の約束事を理解し、俳句に込められた作者の思いや情景を読み味わっている	俳句の形式に興味を持ち、表現上の特長を生かして俳句を作ろうとしている 和語・漢語・外来語の使い分けを理解しようとしている
	2	8	3	読書生活を豊かに読書に親しむ 「私の一冊」を探しに行こう	目的を持って本を読み、表現上の特徴、文章の展開や場面・登場人物の設定などから文章を評価し、自分の考えを広げたり深めたりする	語感を磨き語彙を豊かにしている			表現や場面・人物設定などに着目して読み、自分のものの見方や考え方を広げるとともに、読書生活について考えている
9			4状況の中で挨拶——原爆の写真よせて 故郷 聞き上手になろう 慣用句・ことわざ・故事成語	作品を通して人間と社会との関わりについて考え、自分の意見を持つ 情景や人物を描写する語句や表現を評価しながら、登場人物の心情や作者の意図を読み取る	作品に出てくる漢語などから語感を磨き、語彙を豊かにしている 慣用句・ことわざ・故事成語を適切に使っている		登場人物や状況を通して主人公の思いを考え、文章に表現することができる	情景や人物を描写する語句や表現に着目し登場人物の心情や作者の意図を読み取ることができる	作品の書かれた時代に興味を持ち、作者の思いを自分に照らし合わせて考えようとしている
10		9	5自らの考えを人工知能との未来 人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く 話し合いを効果的に進める	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる	全体に関わる大きな論点から、具体的な論点へと話し合いを進める方法を考えている	話し合いの目的や進み具合など展望をもって効果的に話し合う工夫を考えている	自分の意見を支える根拠となる資料を引用するなどして構成を考え、批評文を書いている	二つの文章を比較して共通点や相違点を表にまとめ、それを基に、話し合っている	積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている
11		12	6いにしへの心を受け継ぐ 古今和歌集 仮名序 君待つと 夏草	歴史的な背景に注意して読み、昔の人の心情や情景を読み味わうとともに、人間や自然などについて自分の考えをもつ	現代語訳をもとに和歌を読んでいる 作品に親しみ、芭蕉のものの見方について考えている		書かれた時代や作者の思いを感じて、鑑賞文を書くことができる	和歌の表現技法や語句の使い方に気づいて読み、感想を持つことができる	それぞれの和歌集に興味を持ち、和歌に表れた古人の心情や情景について現代語訳をもとに想像しようとしている
12		1	9	7価値を生み出す誰かの代わりに グラフを基に小論文を書く 文法への扉2「ない」の違いがわからない?	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる	単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している		資料から読み取ったことと考えとの関連などについて、改善点を助言し合って推敲している	文章を批判的に読み、友達と意見を交換しながら、筆者の考えについて自分の考えをまとめている
3	2	4	読書に親しむ エルサルバドルの少女 ヘスス 紛争地の看護師	読書を通して世界の人々の姿を知り、人間の生き方や社会の在り方について考える	使われている語句に興味を持ち、意味や類義語などを調べている			文章の中で人物の生き方や考え方にふれ、考えを深める	世界の様々な状況の中で生きる人々について関心を持つ
		4	8未来へ向かって温かいスープ 私を束ねないで	詩における表現の工夫に注意して読み、人間・社会・自然などについて考え、自分の意見をもつ	文章を読み、語感を磨き語彙を豊かにしている		作品に込められた作者の思いを読み取り、感想を書くことができる	作品を読み、これからの国際社会における自分の生き方について考えている	作品に込められたメッセージを受け止めようとしている
	3	5	三年間の歩みを振り返ろう 学習を振り返ろう	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする	相手や場を意識しながら適切な言葉を選び、自分の考えを伝えている		「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している	粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている	
合計	95	評価方法		定期テスト 小テスト(漢字・文法) 硬筆・毛筆	発表 聞き取り 応答	作品 (鑑賞文、意見文等) 定期テスト	定期テスト 課題プリント 音読・朗読	授業観察 提出物の状況 暗唱	

評価基準	1. 上記の評価規準、評価方法に基づき各観点別に 2. 国語科では、	「A:十分満足できる」 「B:おおむね満足できる」 「C:努力を要する」の3段階で評価する 80%以上の達成率=A 50%以上80%未満の達成率=B 50%未満の達成率=C	と判定する
評定基準	各観点の%を総合して	90%以上=5 80%以上90%未満=4 50%以上80%未満=3	20%以上50%未満=2 20%未満=1 と判定する

令和5年度 昭島市立多摩辺中学校
国語科・書写 年間指導計画、評価規準〔第1・2・3学年〕

年	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	主体的に学習に取り組む態度	
1	4	3	*学習のはじめに	硬筆・毛筆の持ち方と姿勢を確認して書く	小学校で学習したことを想起し、筆使い・筆順・字形、配列・配置が文字を整えて書く要素であることを確認することができる	中学1年における書写の学習内容や目標を理解しようとしている	
		5	漢字の筆使い	漢字を構成する点画の種類と、その筆使いを確かめて書く	楷書の基本的な点画の筆使いを理解して、書くことができる 筆順の原則を理解して、正しい筆順で字形を整えて書くことができる	基本の点画を確かめながら、意欲的に漢字を書こうとしている	
		6 ~ 7	楷書に調和する仮名	平仮名の筆使いや字形を確かめて書く	平仮名は漢字よりやや小さく書くと調和が取れることを理解することができる 楷書に調和する平仮名の字形や筆使いを確認し、書くことができる	進んで平仮名の筆使いや字形を確認しながら書こうとしている	
	9 ~ 11	4	行書の特徴	行書の特徴を知り、筆使いを理解して書く	楷書と行書を比較し、筆使い・字形・筆順・書く速度の相違を理解するとともに、行書の点画の丸みと連続を理解し、書くことができる	行書の筆使いを理解し、それを生かして粘り強く行書を書こうとしている	
		12 ~ 1	5	日常に役立つ書式	手紙・年賀状・書き初めなど、文字の大きさや配列・配置に注意して書く 生活に活かす	年賀はがきの書き方を理解し、文字の大きさや配列・配置に注意して年賀状を書くことができる 文字の大きさや配置・配列を確認して、行書による書き初めを書くことができる	日常に役立つ書式について理解し、積極的に生活に生かそうとしている
		2 ~ 3	4	一年間の学習のまとめ	一年間で学習したことを確認する	毛筆で学習した、楷書の筆使い・筆順・字形・仮名との調和、行書の点画の丸み・連続・省略・文字の配列配置、などの基本的事項を確認することができる 書写の学習を生かして、学校生活に必要な掲示物を書くことができる	進んで一年間の学びを振り返り、学習したことを生かして字を書いている
		4	3	点画の省略	点画の省略を理解して、行書で書く	行書の特徴を知り、点画の省略と連続の仕方を理解し、書くことができる	行書の特徴を理解した上で、さまざまな字を行書で書こうとしている
2	5 ~ 7	4	筆順の変化	筆順の変化を理解して、行書で書く	行書の特徴を知り、筆順の変化と連続の仕方について理解し、書くことができる	行書における筆順の変化を理解した上で、意欲的に字を書こうとしている	
	9 ~ 11	4	行書に調和する仮名	行書と仮名の調和を意識して書く	行書に調和する仮名の筆使いを理解して、紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を考えて書くことができる 行書と仮名を調和させ、速く書くことができる	意欲的に練習に取り組む、課題意識をもって取り組んでいる	
	12 ~ 1	5	書き初めを書く	文字の大きさや配置などに注意して、調和よく書く	文字の大きさや配置などに注意して、調和よく書くことができる	書いた字を何度も見直ししながら、粘り強く書き初めの字を書こうとしている	
	2 ~ 3	4	行書を活用する楷書と行書の使い分け	行書のよさを生かし、日常生活で使う 場面に応じて、楷書か行書を選択する	ノートや壁新聞などに、行書のよさを生かして読みやすく速く書くことができる 場面に応じて、楷書か行書を使い分ける必要があることを理解している	目的や用途を考え、意欲的に取り組んでいる	
3	4 ~ 6	3	文字の使い分け	目的に応じて、文字を使い分ける必要があることを理解する	目的に応じて、文字を使い分ける必要があることを理解している	文字の使い分けを理解し、進んで様々な場面で使い分けようとしている	
	9 ~ 11	3	三年間のまとめ	三年間で学習したことを確かめる	楷書・行書の特徴を理解し、筆使い・筆順・点画を意識して書くことができる 紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を考えて書くことができる 楷書・行書と仮名を調和させ書くことができる	意欲的に練習に取り組む、課題意識をもって取り組んでいる	
	12 ~ 1	3	書き初めを書く	これまでの書写の学習を生かし、文字の大きさや配置などに注意して、調和よく書く	これまでの書写の学習を生かし、文字の大きさや配置などに注意して、調和よく書くことができる	3年間の振り返りしながら、意欲的に取り組んでいる	
	2 ~ 3	1	私の好きな言葉	これまでの書写の学習を生かし、好きな言葉を書く	これまでの書写の学習を生かし、効果的に言葉を書くことができる	3年間の振り返りしながら、進んで自分の好きな言葉を決め、書こうとしている	
授業時数	1学年20 2学年20 3学年10						